



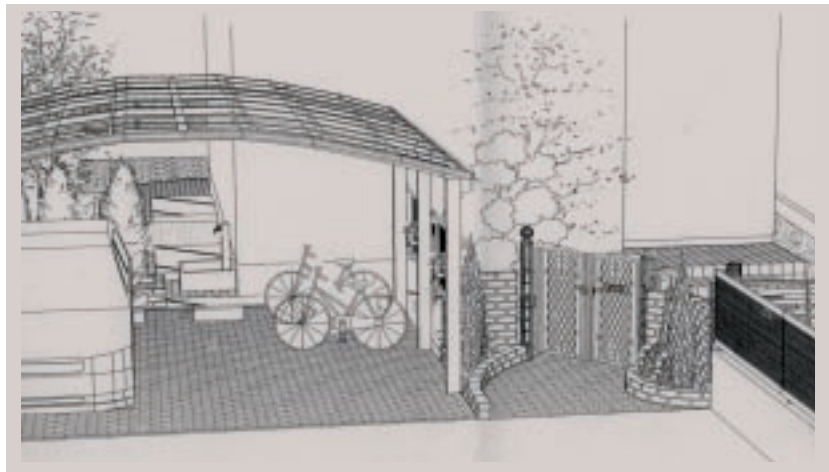
長野県南安曇郡 U様邸
車2台分のカーポートを確保し、残りのスペースを有効に使って玄関アプローチと植栽スペースをデザイン。



代表取締役
齊藤忠重氏



斜めに振った玄関まわりにレンガ積みの花壇を2カ所設けて、エクステリアを表情豊かに見せている。住み手のセンスが感じられる植栽のアレンジが彩りを添えて、より印象的なエクステリアに。



門扉まわりのデザインを工夫してフォーカルポイントに

U様邸はL字型の道路に面しており、2台分のカーポートが必要だったため、必然的にその配置と広さが決まり、残りのスペースを有効に使って、玄関アプローチと植栽スペースの設計を工夫しました。とくに、門扉まわりのデザインにこだわり、個性を感じさせるフォーカルポイントとしました。門扉や門柱、サインプレートなどは鋳物製で統一、レンガ積みの花壇を組み合わせ、落ちつきと高級感を演出。アプローチはS字型にカーブをつけて、インターロッキング仕上げに。それらの質感と色合いが植栽とマッチし、訪れる人をおしゃれに迎えます。植栽プランについては、ガーデニングに熱心な奥様が、ご自分の手で

楽しむスペースと、初めから庭木を植え込むスペースとの配分にも気を配りました。アプローチ脇にはシンボルツリーや低木を配し、カーポート後ろのバックヤードにつながる細長いスペースにも、隣家の視線を遮る数種の庭木を植えています。奥様が季節ごとに植え替える草花と庭木のハーモニーが外観に彩りを添え、周囲でひととき目立つエクステリアになりました。

● 営業の考え方

当社は造園業からスタートしているので、植栽プランの知識の豊富さが大きな特徴です。昨今は、ガーデニングの要素を取り入れたエクステリアが好まれる傾向にあるので、その特徴を生かすことが当

面の目標です。落葉樹と常緑樹のバランスをどうするか、植栽とオーナメントなどのアイテムをいかに組み合わせるフォーカルポイントをつくるかなど、1軒1軒の条件に合わせてきめ細かくプランニングしていきたい考えです。

また、リンクストーンというリサイクル商品の舗装材のような新しい素材やアイテムを取り入れる創意工夫も大切です。さらに、この地方では冬場の環境にも配慮が必要。雪おろしのためのスペースをつくったり、場所によっては凍結の影響がない石を多用するなど、実用性にもすぐれたエクステリアを提供していきたいと思えます。